



アグリ情報

ちば



Agri Information CHIBA



3か年計画ならびに令和4年度事業計画説明会を開催(4月22日)

私たち全農グループは、**生産者と消費者を**
安心で結ぶ懸け橋 になります。

CONTENTS

全農自己改革

- 担い手直送規格「愛称：メガ得」農薬による生産コスト削減に取り組んでいます

営農情報

- 園芸野菜 病害虫防除情報
- 農福連携による農業労働力支援

園芸情報

- 販売経過および情勢

米麦情報

- 米麦情勢

肥料情報

- 水稻の穂肥適期施用について

燃料情報

- 農業で軽油を使用される皆さまへ

トピックス

- 「もっと安心農産物」生産・販売運動の生産工程検査を実施
- 3か年計画ならびに令和4年度事業計画説明会を開催
- 「令和3年産千葉米食味コンクール」の出品米コシヒカリを寄贈

食と農を
未来へつなぐ全農自己改革の
取組状況

担い手直送規格「愛称：メガ得」農薬による生産コスト削減に取り組んでいます

— 「メガ得」農薬とは？ —

水稻剤（箱施用剤・除草剤）を4ha用の大型規格にすることによりスケールメリットの創出に加え受注生産・メーカー工場から生産者への直送等による流通コストの削減を図りました。これにより通常規格（10a用）と比較して、概ね1～2割の価格引き下げを実現しました。

1. これまでの取り組み

TAC（担い手生産者へ出向くJA担当者）などを通じ、価格メリットや取扱アイテムの拡大による品揃えが支持され、県内でのメガ得農薬の普及面積は年々拡大しています。

千葉県内での「メガ得」農薬の普及面積

(ha)

年産	令和2年産	令和3年産	令和4年産
面積	6,393	7,495 (前年比117%)	9,412 (前年比125%)

(全国では令和3年産向けで23万haを超える実績となっています)

* 「メガ得」農薬おすすめのポイント

- (1) 大型規格化・受注生産・工場直送による価格引き下げを実現しました。
- (2) 取扱アイテムの拡大により雑草防除の選択肢が広がりました。
- (3) 豆つぶ剤・顆粒剤・ジャンボ剤など省力散布剤や飛散防止に効果のあるアイテムもラインアップが充実しています。要望が多かったフロアブル剤も取り扱いを始めました。

取扱品目状況

使用分野	水稻除草剤	水稻箱処理剤	園芸剤	合計
4年産向け品目数	41	9	4	54

(上記は県内における取扱可能な品目数のみ 全国では94品目)

2. 今後の取り組み

- (1) 新規除草剤の「メガ得」農薬や園芸剤での「メガ得」農薬の取り扱いをすすめます。
- (2) 省力散布剤（豆つぶ剤やジャンボ剤など）の取扱品目の拡大に取り組みます。

1. はじめに

4月は気温が高く、降水量の多い気象となりました。5月も引き続き、気温は高く、降水量の多い予報となっていますので、圃場では病気や害虫が発生しやすい状況が考えられます。

秋冬ねぎやさつまいもは栽培開始の重要な時期です。初期防除を徹底して実施しましょう。

2. ねぎ [定植準備：育苗トレイ]

ねぎでは、ペーパーポット等の育苗トレイ苗に対して灌注処理登録をもつ農薬が年々増えており、初期害虫に加えて黒腐菌核病の対策も可能になっています。ただし、黒腐菌核病対策は土壌消毒（ガスタード・キルパー等）、圃場pH値と排水性の改善、圃場での生育期防除を組み合わせることが重要です。

灌注処理剤の多くは根から成分が吸収されますので、処理から定植まである程度の時間を確保した方が効果がより発揮されます。使用時期が「育苗期後半～定植当日」の薬剤は、定植直前の処理ではなく定植3日～前日の処理がより効果的です。

○初期害虫 防除薬剤（セルトレイ灌注）

対象害虫 ^{※1}	IRACコード	薬剤名	使用量 ^{※2}	使用時期	使用回数
アザミウマ類	4 A	スタークル顆粒水溶剤	50倍	定植前日～定植時	1回
ハモグリバエ類	28	ベリマークSC	400倍	育苗期後半～定植当日	1回
タネバエ	4 A+28	ジュリボフロアブル	200倍	育苗期後半～定植当日	1回



アザミウマの被害



ハモグリバエの被害



ハモグリバエ成虫

○黒腐菌核病 防除薬剤（セルトレイ灌注）

対象病害	FRACコード	薬剤名	使用量 ^{※2}	使用時期	使用回数
黒腐菌核病	7	パレード20フロアブル	100倍	育苗期後半～定植当日	1回

※1 ジュリボフロアブルの対象害虫はネギアザミウマ、ネギハモグリバエ、タネバエ

※2 散布水量は、セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊（約30×60cm、使用土壌約1.5～4L）あたり0.5L

3. さつまいも〔定植準備〕

(1) 病害対策

【つる割病】

土壌伝染性病害で苗の切り口や土中の茎、根部から感染します。株全体が萎れ、葉は黄～黒褐色になり落葉します。茎の地際部が縦に割れることが特徴です。クロルピクリン剤やガスタード微粒剤等の土壌消毒と併せて下記の苗消毒処理を実施しましょう。

【基腐病】

昨年、さつまいも基腐病の発生が千葉県内で初めて確認されました。基腐病は、一度被害が発生してしまうと**防除が非常に困難**であるため、病原菌の圃場への侵入を未然に防ぐ、**「持ち込まない」**ことが重要です。下記の苗消毒を必ず実施し、健全な生産を行いましょよう。

本病の早期発見および感染拡大の防止を図るため、万が一**疑義株を発見した際には、速やかに最寄りの農業事務所までご連絡を**よろしくお願いたします。

○さつまいも 定植苗防除薬剤

対象病害	薬 剤 名	使用量	使用時期	使用回数
つる割病 黒斑病 基腐病	ベンレート水和剤	500～1000倍 20～30分間苗基部浸漬	植付前	1回
黒斑病 基腐病	ベンレートT水和剤20	200倍 30分間さし苗基部浸漬		

(2) 害虫対策

センチュウ類やコガネムシ類、ハリガネムシ類に対して、下記の粒剤による初期防除を行いましょよう。後作のためにもD-D等による土壌消毒と併せた徹底した防除を行いましょよう。

○さつまいも ネコブセンチュウ防除薬剤

対象害虫	IRAC コード	薬 剤 名	使用量	使用時期	使用時期	使用回数
ネコブ センチュウ	1B	ネマトリンエース粒剤	15～20kg	植付前	作条土壌混和	1回
			10～30kg		全面土壌混和	
		ネマキック粒剤	15～50kg		全面土壌混和	
	7	ビーラム粒剤	20kg		全面土壌混和	

○さつまいも コガネムシ・ハリガネムシ防除薬剤

対象害虫 ^{※3}	IRAC コード	薬 剤 名	使用量	使用時期	使用時期	使用回数
コガネムシ類	4A	アドマイヤー1粒剤	6kg	植付前	作条又は 全面土壌混和	1回
		ダントツ粒剤	6～9kg			1回
コガネムシ類	3A	フォース粒剤	9kg			1回
ハリガネムシ類	2B	プリンスベイト ^{※4}	6kg	植付時	植溝土壌混和	1回

※3 フォース粒剤の対象害虫はコガネムシ類幼虫、ハリガネムシ類

※4 プリンスベイト：コガネムシ類対象の場合、植付前・全面土壌混和登録あり



農福連携による農業労働力支援

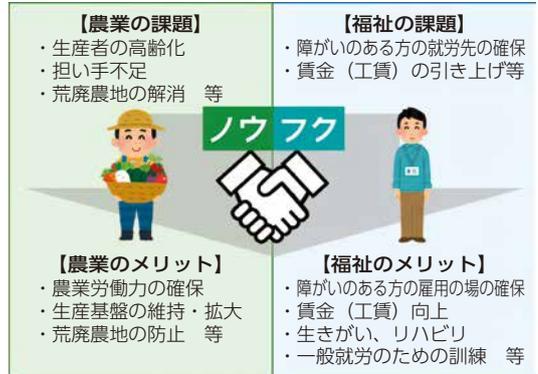
1. 福祉分野と農業の連携（農福連携）

農業と福祉が協力し、それぞれの分野が抱える課題を解決することで、地域共生社会の実現につなげていく取り組みです。

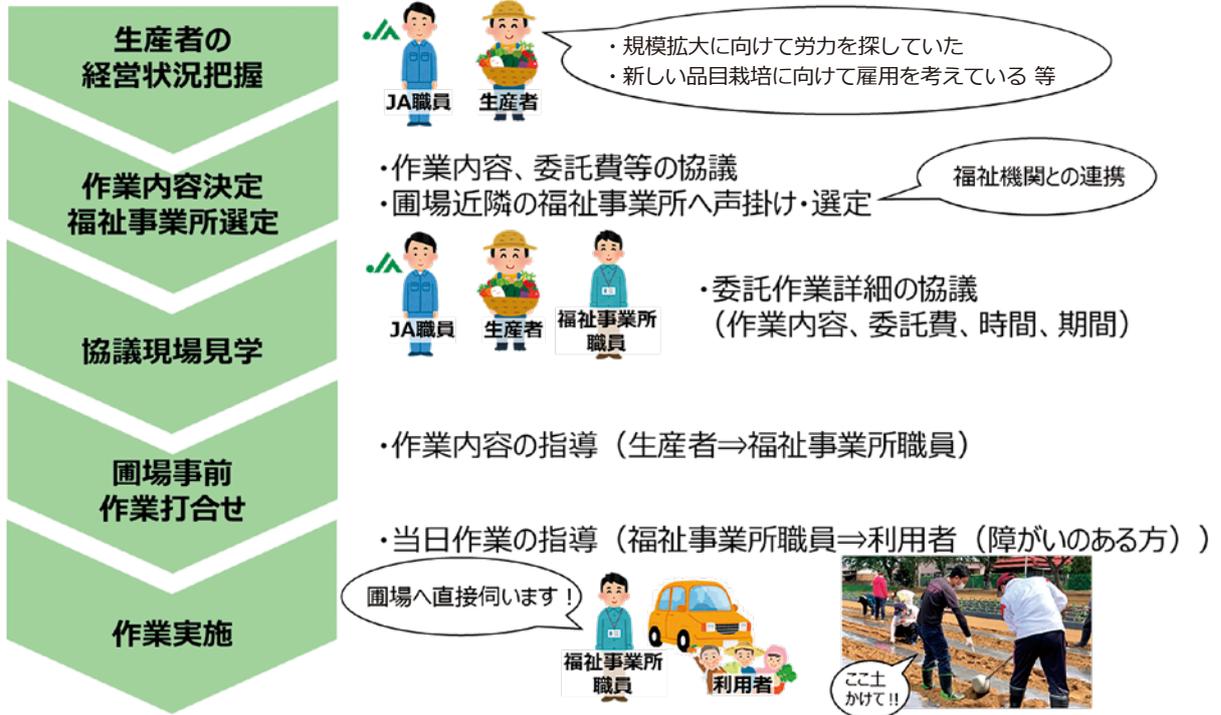
農業分野では新たな働き手の確保につながる可能性があります。また、作業の見直しによる効率の向上や経営規模の拡大など副次的な効果も多くみられます。

JA全農ちばでは、作業の一部を委託するスポット労働力として福祉との連携をすすめています。

生産者と福祉事業所（就労を希望する障がいのある方々が集まり就労訓練等を行う場所）が作業委託契約を結び、農作業の一部を福祉施設へ作業委託します。その際、福祉事業所職員が必ず同行し、障がいのある方は同行した職員から指示を受けます。そのため生産者が障がいのある方へ直接指示を出すことはありません。作業前に仕事内容や注意点を福祉事業所職員に丁寧に伝え、どんな作業ができるのかしっかりと共有することが大切です。



2. 農福連携による作業委託のすすめかた



3. おわりに

農福連携に取り組むことで、幅広い人々が農業に触れる機会を創出し、農業をしてみたいという人材を一人でも多く生み出すことが地域の活性化につながります。

JAグループは、第29回JA全国大会（令和3年10月）で「豊かでくらしやすい地域共生の実現」を目指すとしています。JA全農ちばは労働力不足を抱える地域の農業者と仕事ややりがいを求める多様な人材・組織が互いに助けあう仕組みづくりをすすめていきます。

園芸情報

販売経過および情勢

青果物 4月の販売経過

4月の前半は、高気圧に覆われて暖かい空気が流れ込んだため、全国的に気温が高く、特に北・東日本ではかなり高くなりました。しかし、中旬・下旬で一時的に寒気の影響を受け気温の低下も見られました。月後半の降水量は東日本太平洋側でかなり多くなりました。日照時間は北日本でかなり長く、東・西日本の日本海側で長くなりました。

4月の東京都中央卸売市場の野菜入荷量は前年同月比で93%となりました。

関東地方が不安定な天候であったため、きゅうりやトマトは生育遅れが見受けられたほか、だいこんやキャベツは降雨の影響で一時的に数量減となり、前年をやや下回る入荷となりました。一方で、ねぎは下旬に関東産の入荷が潤沢となり、前年を上回る入荷でした。

野菜の単価は前年同月比で116%となりました。

前年より入荷量が少なかっただいこんやキャベツ等は、前年の単価を上回りました。しかしながら、にんじんは平年を上回る入荷によって年明け以降厳しい販売が続いたため、前年を下回る単価となりました。

国産果実の入荷量は前年同月比で85%となりました。

いちご類は、3月に3番果のピーク期が早まったことで少ない入荷となり、すいかは交配期の低温などにより小玉が多く、前年を下回る入荷となりました。

国産果実の単価は前年同月比で119%となりました。

入荷が前年を上回ったあまなつなど一部で前年をやや下回る品目もありましたが、一般的に入荷量が少なかったことから多くの品目で前年を上回る単価となりました。

※数値は何れも東京都中央卸売市場統計データによる

東京都中央卸売市場の野菜入荷量および単価（4月）

	数 量		単 価	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)
上 旬	35,755	77	268	118
中 旬	38,677	94	278	118
下 旬	44,324	109	270	110
月 計	118,756	93	272	116

JA全農ちばの販売状況（4月）

	数 量		単 価		取 扱 額	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)	(百万円)	前年比 (%)
野 菜 計	28,308	81	162	122	4,307	99
果 実 計	359	95	916	111	329	106
だいこん	13,844	90	91	137	1,255	122
にんじん	183	131	77	70	14	91
キャベツ	5,245	53	95	140	499	73
ほうれん草	64	103	382	105	24	108
ね ぎ	1,783	112	293	69	522	77
春 菊	33	86	795	109	26	94
レ タ ス	165	112	211	151	35	169
パ セ リ	33	92	727	117	24	107
な ば な	14	165	1,362	95	19	158
きゅうり	1,703	80	226	100	385	80
ト マ ト	704	95	288	112	203	106
さつまいも	2,297	114	284	109	652	124
い ち ご	335	105	935	108	313	113

5月主要品目

作付動向・作柄状況

見通し基準（前年対比）	
多・高	+10%以上
やや多・やや高	+5%～10%
並	±5%以内
やや少・やや安	-5%～10%
少・安	-10%以上

入荷量・価格は東京都中央卸売市場の集計です

品名	入荷量 (t)		単価(円/kg)		主産地	作柄および概況
	当年見通し	前年実績	当年見通し	前年実績		
キャベツ	やや少	18,127	やや高	64	神奈川県 愛知県	天候不順により各産地の生育は遅れ気味。神奈川の残量は前年以上も千葉の出荷が平年並みのため数量は多かった前年をやや下回り、単価は前年をやや上回る見込み。
だいこん	やや多	10,207	並	69	千葉県 茨城県	本年は前進出荷の反動で少なかった前年をやや上回る出荷量を見込む。月前半は販売苦戦も、出荷減少が予想される月後半は持ち直し、単価は概ね前年並みを見込む。
にんじん	並	7,697	安	143	徳島県 千葉県	5月中旬以降は生育が遅れていた千葉の数量がまとまる一方、徳島は減少傾向となるため出荷量は前年並みとなる見込み。単価は高値であった前年を下回る見込み。
トマト	並	9,097	並	283	熊本県 栃木県 愛知県	4月下旬の低温による生育の遅れは解消に向かうが各産地の作付面積が減少傾向にあるためから少なかった前年並みの入荷を見込む。単価は前年並みの販売を見込む。
きゅうり	並	7,633	並	257	埼玉県 群馬県 馬場郡	4月下旬の天候不順の影響で大きな増量はない。関東産の無加温作の出荷がピークとなる。後続の東北産が出荷が始まるものの、出荷量は少なかった前年並みを見込み、単価も前年並みを見込む。
ねぎ	並	3,763	並	415	千葉県 茨城県	一部で生育遅れが見られるも茨城・千葉ともに生育は概ね順調となっている。夏ねぎへ切り替わり概ね前年並みの出荷を見込み、販売は前年並みの単価での展開を見込む
ほうれん草	並	1,601	やや高	372	群馬県 茨城県 栃木県 埼玉県	各産地の生育は順調で、気温の上昇にともない前年並みの出荷量となることを見込まれる。単価は前年をやや上回るものの概ね平年並みでの販売となる見込み。
パセリ	やや少	54	やや高	722	千葉県 静岡県	静岡は降雨の影響で出荷が減少し、千葉の新物は一部で生育に遅れが見られるため、5月の出荷量は前年をやや下回る見込み。単価は入荷減によりやや上回ると見込み。
春菊	やや少	101	やや高	495	茨城県 千葉県 宮城県 群馬県	生育は概ね順調だが気温低下の影響で出荷は前年をやや下回る。4月に一時的な気温低下で単価の上昇がみられたが、今後は出荷増にともない徐々に落ち着く見込み。
いんげん	並	232	並	930	千葉県 鹿児島県 鹿嶋市	千葉を含む各産地が出揃う。作付面積は前年並みで、気温上昇により遅れていた生育が回復傾向にあることから出荷量は前年並みを見込み、単価も前年並みとなる見込み。
そら豆	並	532	並	489	千葉県 茨城県 愛媛県 鹿児島県	3月前半の低温・干ばつにより一部生育遅れがあるものの、月全体では前年並みの出荷を見込む。業務需要が少なくスーパー主力の販売となり単価は前年並みを見込む。

花 販売情勢

◆4月の販売経過【切花】

昨年は気温上昇から西南暖地および高冷地から安定した入荷となり、コロナ禍によるイベント・ブライダル等の中止や延期の影響もあり、厳しい販売となりました。

今年は気温の上昇にともない暖地中心に出荷増量となったものの、輸入品の不安定な入荷が継続したことから平年を下回る入荷となりました。

販売においては、上旬に入学式等の行事が実施されたため、洋花を中心に量販店・小売店に動きがみられ、安定した販売となりました。中旬においては、平年であれば需要も落ちつき動きが鈍いものとなりますが、今年は入荷量も多くなかったため引き続き安定した販売となりました。下旬になると、今年は母の日が例年よりも早いこともあり、カーネーションやバラ等の洋花中心に需要が高まり、平年よりも高い単価での販売となりました。

◆今後の見通し（6月）【切花】

6月は出荷産地が暖地から高冷地へと切り替わり、ひまわり、トルコキキョウ等の夏商材の需要が高まります。コロナ禍ではあるものの感染者数の減少を受け、徐々にイベント件数は回復しつつあり、業務需要においては一昨年・昨年よりも動きが出るのが期待されます。また、量販店・小売店では、例年同様、父の日に向けたギフト需要の高まりが期待され、安定した販売となる見込みです。

このような中、この時期は気温上昇と長雨の影響から品質低下が懸念されるため、引き続き栽培管理の徹底をお願いいたします。



◆今後の見通し（6月）【品目別】

品 名	作 柄 お よ び 概 況
トルコキキョウ	輸入品の入荷量は平年よりも少なく、福島・長野等高冷地の生育も遅れ気味であることから平年を下回る入荷を見込み。 業務中心の中、量販店・小売店における一般消費増により動きが出る見込み。
ひまわり	千葉・茨城を中心に父の日に向けた出荷量は増加し、平年並みの入荷を見込む。 父の日だけでなく、季節商材として需要は高く、量販店・小売店を中心に月をとおして安定した販売を見込む。
オリエンタルユリ	暖地および新潟・山形・福島等の高冷地の出荷が開始されるものの平年並みの入荷を見込む。 業務中心の販売となる中、6月はイベント等もなく厳しい販売が見込まれる。
ガ ー ベ ラ	静岡が主力の出荷。改植期に入るため数量はやや減少となるものの平年に比べ改植率が少ないため、平年を上回る入荷となる見込み。 量販店・小売店中心の販売となる中、気温上昇による品質低下が懸念される。



米 麦 情 勢

1. 出荷契約の締結について

～ J A と令和4年産米の出荷契約を締結しましょう！～

令和4年産米を取り巻く環境は、令和3年産から引き続き、主食用米需要の回復が見通せないことが想定されます。J A との契約の締結にあたっては、これらの情勢を踏まえ、飼料用米への転換を十分に検討してください。

2. 令和4年産米を取り巻く環境について

(1) 事業者別販売動向

農林水産省が取りまとめた令和4年3月の米穀販売事業者における販売数量の動向調査では、小売事業者向け販売は前年同月比99%（一昨年同月比103%）、中食・外食事業者向け販売は前年同月比101%（一昨年同月比88%）、販売全体で100%（一昨年同月比98%）となっています。まん延防止等重点措置が終了し中食・外食の回復が見られますが、全体での販売低迷は続いています。

【図表1】米穀販売事業者における販売数量の動向（農林水産省 速報値） 前年同月比

	令和3年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	令和4年 12月	1月	2月	3月
小売事業者向け販売	92%	108%	99%	99%	101%	100%	96%	98%	95%	97%	95%	99%
(※令和元年産との比較)	101%	103%	102%	102%	106%	101%	99%	99%	102%	105%	102%	103%
中食・外食事業者向け販売	121%	115%	104%	105%	100%	102%	100%	103%	103%	105%	101%	101%
(※令和元年産との比較)	91%	87%	92%	91%	85%	90%	91%	94%	95%	90%	88%	92%
販売計	102%	111%	101%	102%	101%	101%	98%	100%	99%	101%	98%	100%
(※令和元年産との比較)	96%	96%	98%	97%	96%	96%	96%	97%	99%	97%	95%	98%

※令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、各月ごとの消費動向に大きな変動が生じていることから、参考として令和元年（4月までは平成31年）の同月との比較をした値を記載。

(2) 令和3年産米民間在庫の推移について

農林水産省「米穀の取引に関する報告」によると、令和4年3月末の民間在庫数は前年同月より6万トン増加しています。

主食用米の販売価格は需給環境によって決まるため、在庫過多の中、令和4年産米価格は令和3年産からの回復が見通せない状況です。

【図表2】全国の民間在庫の推移（うるち米）

（単位：万トン）

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月
3/4年	138	118	214	330	351	349	326	299	270
対前年差	+19	+17	+24	+7	+7	+7	+5	+6	+6
3年産米	0	11	129	253	285	293	278	259	236
1年古米(2年産)	129	99	77	68	57	47	39	33	27

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

3. 飼料用米等の取り組みについて

このような環境のなか、水稻の生産による収入を安定的に確保するため、これから実施できる最も有効な取り組みは飼料用米への転換です。【図表3】は令和4年産で**新たに飼料用米への転換する生産者**の収入シミュレーションです。販売収入部分はマイナス方向への変動リスクが大きい一方、飼料用米の助成措置は確実な収入として確保されます。

需要に応じた飼料用米生産の取り組みをお願いいたします。

【図表3】 飼料用米を新たに組み入れた場合の収入見込み（10a当たり） 単位：円

収入金額・差額	A	B
	飼料用米 (主食用品種)	飼料用米 (多収品種)
収穫量	544kg	604kg
販売収入（税込）	α	α
【国】戦略作物助成	80,000	90,000
【国】産地交付金 生産性向上の取り組み（複数）	2,600	2,600
【県】飼料用米等拡大支援事業 拡大支援型	5,000	5,000
【国】都道府県連系助成 ※昨年より転換拡大した場合	5,000	5,000
【市町村】市町村助成	β	β
合計（税込）	$92,600 + \alpha + \beta$	$102,600 + \alpha + \beta$

※区分管理方式で収量が地域の標準単収より上回れば増額されます。（標準単収+150kg/10aの場合、105,000円）

※収穫量は544kgは千葉県平均単収



また、千葉県農業再生協議会では、「水田に関する営農情報」として、スマートフォンで簡単に飼料用米、主食用米の収入見込み金額を比較できるツールを作成しております。QRコードから読み取りのうえ、ご活用ください。



<https://smappon.jp/hiwctlvr>

4. 令和4年産麦を取り巻く環境について

令和4年3月に農林水産省が公表した「麦の需給に関する見通し」によると国内の食糧用小麦の総需要量は、561万トン（前年1万トン減）と見通されています。

また、国内産小麦の流通量は、令和4年産の作付予定面積等から推計し100万トン、小麦代替米粉用米の供給量は、4万トンと見通されていることから、外国産小麦の需要量は、総需要量から国内産小麦の流通量および米粉用米の供給量を差し引いた457万トンの見通しとなり、小麦の総需要量に対する国内産シェアは17.8%と低位にあります。

新型コロナウイルスの影響により麦全体の需要が落ち込み、今後、全国的な在庫過多が見込まれる中で、麦の品質の向上を図ることで、需要拡大につなげていく必要があります。また、今後、ロシアの輸出規制、ウクライナ情勢等の影響も注視していく必要があります。

【図表4】 令和4年度の食糧用小麦の需給に関する見通し

単位：万トン

総需要量	A	561	
国内産	国内産食料用小麦の流通量	B	100
	国内産米粉用米の流通量	C	4
外国産食料用小麦の需要量	$D = A - (B + C)$	457	
外国産食料用小麦の備蓄数量			
	2年度実績（見込み）	a	93
	3年度（目標）	b	88
	増減	$E = b - a$	▲5
外国産食料用小麦の輸入量（政府からの販売数量）	$F = D + E$	451	

注：四捨五入により、計と内訳が一致しないことがあります。

5. 令和4年産麦の異物混入対策および品質向上対策について

5月下旬から、県内の麦産地では大麦の収穫作業がスタートし、6月上旬には小麦の収穫作業も始まります。

異物混入対策として、収穫前にコンバインや乾燥機等の点検・整備・清掃の徹底をお願いいたします。道路に面した圃場については、投棄されたピン、缶の破片等が混入しないように刈取前の圃場点検も併せてお願いいたします。

また、県産麦の品質向上に向けて、適期収穫、適正な乾燥・調製をお願いいたします。

★品質向上のポイント

1. 適正乾燥

乾燥始めは、通風乾燥を行きましょう。

また、乾燥機の穀温は、40℃以下となるようお願いいたします。

2. 仕上げ水分

仕上げ水分は、小麦・大麦とも10.5%以上～11.0%以下とし、水分の計測方法は、水分計での計測をお願いいたします。

3. 調製

粒選別機の網目は、2.2ミリ以上とし、未熟粒の混入を防ぎましょう。

肥料情報

水稻の穂肥適期施用について

けい酸加里 異常気象への対策に！

近年、極端な猛暑や日照不足などの異常気象が頻発しています。
けい酸加里の施用により、根や葉を丈夫に育て、安定した作物づくりを目指しましょう！

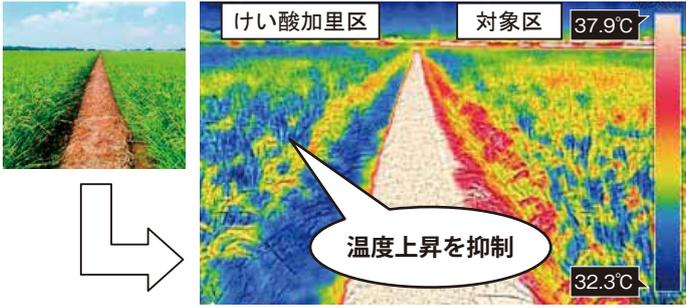
異常気象に負けない根をつくる



千葉県内 2020年

根量が増え、根の活性が高まり、
根の水や肥料分の吸収向上が期待できます！

夏場の高温障害対策



千葉県内 2019年

イネの温度を下げ、ケイ酸と加里の登熟促進
効果で、乳白米発生の軽減が期待できます！

園芸作物の加里補給に！

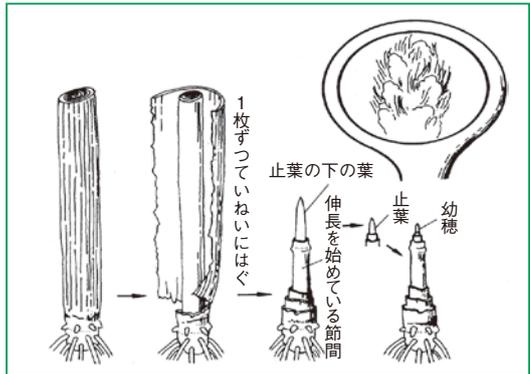
けい酸加里の加里成分は「**＜溶性加里＞**」で、
“ながーく、ゆっくり”とした肥効が特徴です。
園芸作物に対しても、根の活力を高め、作物が健全に育ち、品質・収量の向上が期待できます。

《保証成分》

＜溶性加里＞	可溶性けい酸	＜溶性苦土＞	＜溶性ほう素＞
20%	34%	4%	0.1%

水稻の穂肥 適期・適量施用を！

- ①出穂前18日頃（幼穂長1cm）に生育状況に合わせて施用してください。
- ②早すぎる施用は下位節間を伸ばし、遅すぎる施用は、玄米中のタンパク質含有量を上げるので注意してください。



幼穂の確認方法（出典：農文協農業技術体系作物編P134）

水稻用 穂肥銘柄一覧

銘柄名称	成分 (N-P-K-Mg)	特徴
化成肥料17-0-17	17-0-17	速効性肥料で素早く効かせたい時に最適
マップ484	14-8-14-4	マップ態（苦土リン安）を含んだ穂肥用肥料
軽量追肥15	22-2-14	高成分の速効性肥料。15kg袋の軽量タイプ
穂肥34号	15-4-15	天然腐植酸入り。緩効的に効くタイプ
有機追肥530特号	15-3-10	有機質とウレアホルムを含む穂肥専用肥料
コープショート28	14-2-17	倒伏軽減剤入り穂肥専用肥料

燃料情報

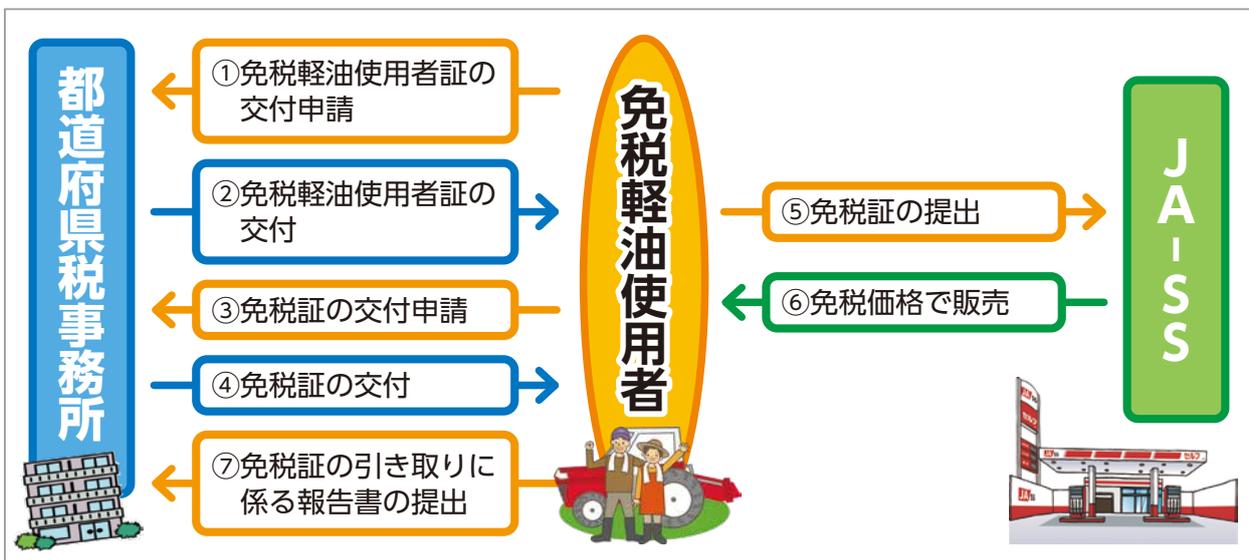
農業で軽油を使用される皆さまへ

免税軽油とは？

軽油には、1リットルにつき **32.1円の軽油引取税** が含まれています。この軽油引取税が一定の要件のもとに免除されている軽油のことを免税軽油といいます。

農業を営む方、農作業のうち基幹的な作業のすべての委託を受けて農作業を行う方が特定の用途に軽油を使用する場合に限って、免税軽油を使用することができます。

免税の対象となる機械例	動力耕うん機、その他耕うん整地用機械 動力耕うん機、プラウ、トラクター、ブルドーザー、砕土機、ハロー・鎮圧機
	栽培管理用機械 施肥用機械、播種機、動力用カルチベータ、病虫害防除機、かんがい排水機、焼土機
	収穫調整用機械 脱穀機、粃すり機、麦刈り機、米選機、俵締機、乾燥機、収草用機械、甘蔗压榨機
	植物繊維用機械 わら加工機械、繊維加工機械
	畜産用機械 飼料用機械



軽油購入時に
SSで免税証を提出すれば、
-32.1円/リットル

例えば…

軽油100ℓの購入で、
3,210円お得!!

詳しくは、都道府県税事務所HPまたは最寄りの県税事務所へ直接お問合せください！

TOPICS

「もっと安心農産物」 生産・販売運動の生産工程検査を実施

「もっと安心農産物」生産・販売運動は、「生産履歴記帳運動」の発展型として平成14年11月にスタートし、本年で20年目を迎えています。この運動では、消費者と生産者のお互いの顔が見える農業の実現、農薬や化学肥料をできるだけ減らした自然環境にもやさしい農産物の生産・販売を目指しています。また、平成31年からは生産工程管理（GAP）の取り組みも行っています。その中でも今回は、運動上重要な「生産工程検査」についてご紹介します。生産工程検査とは、使用した資材記録や実際の圃場の様子を生産者と一緒に確認し、その農作物が適切な工程で生産されているかを検査するものです。作物の生育状況、土壌診断結果に基づいた適正施肥が行われているか、農薬は必要最低限で適正に使用されているか、病害虫の発生は無いかなど様々な項目について検査を行います。特に3～5月は春夏野菜の出荷が始まるため多くの生産工程検査を実施しています。

写真は、4月20日に実施したJAちば東葛野田地区経済センター管内のえだまめ（ハウス栽培）と、4月27日に実施したJAかとり多古経済センター管内のにんじん（春どり）の生産工程検査の様子です。JA職員とJA全農ちば職員、同時にちばエコ農産物の申請も行っている場合はちばエコアドバイザーも含めて、提出された資材記録をチェックし、圃場にて生育の具合や病害虫の発生状況を確認しています。今回、どちらも適切な資材の使用を確認し、病害虫の大きな発生は無く生育は順調でした。このようにして、出荷前に検査を行うことで農産物の安全・安心を担保しています。

今後も、JAグループ千葉では千葉県内の安全・安心な農産物を消費者にお届けするため、この運動の継続とさらなる拡大を目指して取り組んでまいります。



JAちば東葛管内
えだまめの生産工程検査の様子

JAかとり管内
にんじんの生産工程検査の様子



TOPICS

3か年計画ならびに
令和4年度事業計画説明会を開催

JA全農ちばは、4月22日(金)、千葉市内において「3か年計画ならびに令和4年度事業計画説明会」を開催しました。説明会には、県内JAの役員や関係団体の代表者等91名が出席しました。

開催にあたり、林茂壽運営委員会会長は「今3か年計画は、農業者所得の増大や農業生産の拡大に向け、県農林水産部をはじめとした関係団体やJAグループ千葉との連携を強化し、取り組みをすすめる必要があります。持続可能な農業と食料安定供給のため、本日説明させていただく3か年計画の施策を全力で実践します。」と挨拶し、関係団体に協力を仰ぎました。

その後の説明会では、林運営委員会会長が座長を務め、JA全農の倉重徳也常務理事が全農全体の「3か年計画ならびに令和4年度事業計画」の取り組みについて説明しました。また、荒井隆県本部長は千葉県本部における同計画について「2030年のあるべき姿に向けた事業戦略」としてまとめ、生産基盤の維持・産地づくりや販売力強化など、JAと一体となったあるべき姿の実現に向けて取り組みを進めていくことを説明しました。

最後に、記念講演として、日本経済新聞編集委員兼論説委員の吉田忠則氏が登壇し、「世界情勢の変化と日本の農業への影響」と題して、スマート農業や肥料の確保、有機的農業の拡大、飼料の振興の観点からJAの重要性や役割について講演していただきました。



計画を説明する
荒井県本部長

TOPICS

「令和3年産 千葉米食味コンクール」の
出品米コシヒカリを寄贈

4月25日(月)、昨年11月に開催された食味コンクールの出品米（千葉県産コシヒカリ精米）150kgを「フードバンクちば」および大相撲「朝日山部屋」にそれぞれ寄贈しました。

JA全農ちばは「フードバンクちば」の福祉施設や生活困窮者への食品支援を行うほか、社会的弱者を身近で支えあう仕組みづくりや就労へのサポート活動に賛同し、毎年お米の寄贈を行っており、今回が5回目となります。この日、齋藤米穀部長らが千葉市内にあるフードバンクちばへお届けしました。

関係者からは「特にお米は、毎年多くの方に喜んでいただいている」との感謝のお言葉をいただきました。

また、同日、大相撲「朝日山部屋」を訪れ、同様にお米を寄贈しました。朝日山部屋は千葉県鎌ヶ谷市に部屋を構えており、朝日山親方は元関脇琴錦で、唯一の平幕優勝2回を誇る実力派の力士でした。国技である相撲を通じて、スポーツの振興とともに千葉米をさらに盛り上げてまいります。

引き続き、千葉県産の美味しいお米をさらにたくさんの方に召し上がっていただけるよう取り組んでまいります。



JA全農インターネット通販

千葉県産農畜産物のご贈答・お取り寄せなら

JAタウン

<https://www.ja-town.com>

JA全農ちば 愛情いちばん館

暑い夏には
トウモロコシ!!



ほんの一例です/
主な取扱商品

JAタウン“JA全農ちば 愛情いちばん館”では、産地自慢の「ちばの味」を全国へ産地直送でお届けしています。贈り物やご自宅用に是非ご利用ください。

初夏の宝石★房州びわ（露地）

南房総の太陽と気候に育てられた枇杷山のびわは、さわやかな味で、そしてとってもジューシー♪露地びわは、温暖な南房総の太陽をたっぷり浴びて大きくなりました。温室びわと同じく、こちらも数が限られておりますのでこの機会に是非お求めください!



もろこし君

朝もぎのとうもろこしを鮮度を保ったままその日のうちに発送します!!
旬の品種を山武都市よりお届けします!



きさらづのとうもろこし

純白のとうもろこし「ホワイトショコラ」!フルーツのように甘くてジューシー♪朝もぎのとうもろこしを鮮度を保ったままその日のうちに発送します!

ブーゲンビリア

母の日後も通常商品の発送となっております。
太陽をたっぷり浴びて育ったブーゲンビリアを是非ご鑑賞ください!



長生メロン

今年も予約販売を行います!
芸術的なネットと上品な甘さと香りのするマスクメロンをこの機会に是非ご賞味ください!



お問い合わせ

全国農業協同組合連合会 千葉県本部 園芸部 園芸直販課
TEL 043-245-2911



愛情いちばん館HP

お知らせ

JA全農ちばは、「アグリ情報“ちば”」が生産者の皆さまとの情報交換の場となるよう努めて参ります。
身近な話題、ご意見、ご要望などございましたら、下記連絡先までお寄せください。

アグリ情報“ちば”に係る
個人情報の取り扱いについて



組合員の皆さまからご提供いただきました個人情報、は、「アグリ情報“ちば”」送付の目的にのみ使用いたします。

JA全農が提供するラジオ番組

ZEN-NOH COUNTDOWN JAPAN

13:00~13:55 毎週土 生放送

全国の農畜産物をプレゼントします。

あぐりずむ
ニッポン! ちばが大好き紀行

15:50~16:00 毎週土

生産者の声や開発の道のりなど商品の魅力を紹介します。

SCHOOL OF LOCK! THURSDAY 23:00

農業部

23:00~23:06 毎週土

農業について一緒に楽しく学びましょう。

TOKYO FM JFN 38 STATIONS

Tokyofm
Life time audio 80.0

JA全農ちば
公式HP



JA全農ちば
公式Instagram

